

研究タイトル:

ネットワークの利便性向上を助長



氏名:	入江智和 / IRIE Tomokazu	E-mail:	irie@kagoshima-ct.ac.jp
職名:	准教授	学位:	博士(工学)
所属学会・協会:	電子情報通信学会, IEEE (Communications Society)		
キーワード:	ネットワーク(TCP/IP, インターネット, イーサネット, 等), 情報源符号化(無歪データ圧縮)		
技術相談 提供可能技術:	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットワークの構築・運用, プロトコルの提案・検証・実証実験 ・仮想化技術活用 ・FPGA(HDL)による符号器・復号器の実装 		

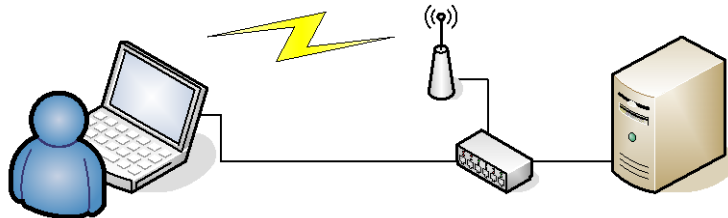
研究内容: **優先順位に基づいたアドレス割り当て制御を実現する DHCP 拡張の提案**

無線 LAN 接続で利用していた IP アドレスを有線 LAN 接続で流用

簡単そうで**意外と困難**, 既の実現されていそうで**意外と実現されていない**

問題提起: あなたの PC は意図したとおり有線 LAN 接続で通信していますか?

図のように、無線・有線の両方で接続されたPCでは、実際の通信がどちらの接続で行われるか定かではありません。確実に有線接続で通信するには、何を実現する必要がありますのでしょうか。



通常は機動性に優れた無線 LAN 接続を利用しているも、必要に応じて高速性に優れた有線 LAN 接続を利用したい。このニーズは特に無線・有線のネットワークインタフェースを標準搭載することが一般的なモバイル用ノート型 PC の利用者が普通に抱いているものです。現在、このニーズへの対応は、無線・有線のネットワークインタフェースに別々の IP アドレスを割り当てることで成されています。しかし、この対応方法では確実に有線 LAN 接続が使用される保証はありません。そこで、無線 LAN 接続で利用していた IP アドレスを有線 LAN 接続で流用できる環境を整備することを考えました。

提供可能な設備・機器:

名称・型番(メーカー)	